

2022年9月6日
イオンリテール株式会社

「日本国際児童図書評議会」「あしなが育英会」「むすびえ」へ衣料品の収益金から合計2,300,469円を寄付

イオンリテールは、「イオン」「イオンスタイル」にて販売した、いわさきちひろTシャツおよび「ジュネママン」「セルフ+サービス」の対象商品の収益金の一部を、「一般社団法人 日本国際児童図書評議会」「一般財団法人あしなが育英会」「特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ」にそれぞれ寄付します。寄付金は各団体において、子どもたちへの支援に役立てられます。

【寄付概要】

・いわさきちひろTシャツ

寄付先：一般社団法人 日本国際児童図書評議会（JBBY）

寄付金額：1,254,184円

寄付内容：絵本画家いわさきちひろさんの作品をプリントしたTシャツの収益金の一部を寄付します。寄付金は、日本国際児童図書評議会の「希望プロジェクト」を通じて、日本に避難してきた子どもたちに本を贈り、戦争や飢餓の恐怖を忘れ少しでも安らぐ時間を過ごす支援などに役立てられます。

対象期間：2022年4月～7月

贈呈：8月30日（火）

ちひろ美術館・東京（練馬区）にて贈呈式実施



（中央左）JBBY会長 さくまゆみこさま
（左）JBBY副会長 代田知子さま
（右）安曇野ちひろ美術館 阿部 恵さま
（中央右）当社レディース商品部長 小田嶋淳子

・JEUNE MAMAN（ジュネママン）

寄付先：一般財団法人あしなが育英会

寄付金額：770,505円

寄付内容：ジュネママンのブラウスやワンピースなど対象商品の収益金の一部を寄付します。寄付金は、あしなが育英会を通じて、病気や災害などで親を亡くした子どもたちや、親が障がいなどのため十分に働けない家庭の子どもたちへの、奨学金や教育支援、心のケアに役立てられます。

対象期間：2022年4月～8月

贈呈：9月末頃

・SELF+SERVICE（セルフ+サービス）

寄付先：認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

寄付金額：275,780円

寄付内容：セルフ+サービスの「むすびえ×オーガビッツ」シリーズ商品の収益金の一部を寄付します。寄付金は、むすびえを通じて、こども食堂による支援に役立てられます。

対象期間：2022年4月～8月20日

贈呈：9月15日（木）

これからもイオンリテールは、お客さまとともに子どもたちの未来を支える活動を支えてまいります。

【各企画概要】

・いわさきちひろTシャツ

2021年7月、「やわらかで清澄な色調に癒されてほしい」という思いを込め、やさしい水彩の作品で親しまれるいわさきちひろさんの作品と企業との初めてのコラボレーションとしてTシャツを発売しました。いわさきちひろさんの作品コンセプトの柱である「平和」は、イオンの基本理念の1つでもあります。2022年4月には、前年とはまた異なる柄をラインナップし、新たにお客さまのお買い上げが寄付につながるしくみをスタートさせています。



・一般社団法人 日本国際児童図書評議会

国際児童図書評議会の「子どもの本を通して国際理解を深め、世界に平和を」という理念に基づき、国際的なネットワークを通じた豊かな情報を使って、多様な背景を持つ人々の相互理解を促し、どんな子どもたちにとっても平和な未来の実現を目指しています。



・ジュネママン

「いつも、いつまでも、若々しく、素敵な自分になれる」をコンセプトに、大人世代の「おしゃれを楽しみたい」という声に応えるブランドです。体型変化に合わせたシルエット、顔映りの良いカラーリングをポイントにトータルコーディネートで提案します。



・一般財団法人あしなが育英会

あしなが育英会は、病気や災害など様々な理由で親を亡くした子どもたちや、親が障がいなどで十分に働けない家庭の子どもたちを、奨学金と教育支援、心のケアで支える民間非営利団体です。



・セルフ+サービス

“自然のままの優しい暮らし”をコンセプトにしたエシカルファッションブランドです。オーガニックコットンやリサイクル素材など環境に配慮したファッションアイテムを中心に、エシカルな商品を提案しています。対象商品のご購入でリサイクルやカーボンオフセットに参加できるしくみを運営しています。



・認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ

子ども食堂の支援を通じて誰も取りこぼさない社会をつくることを目的に活動する中間支援団体です。むすびえが目指すのは、すべての子どもが行きたいときに子どもが歩いて、気軽に行けるところに安心・安全な子ども食堂がある社会です。これを実現するために、子どもたちと、子ども食堂と、子ども食堂を支援する人たちの三者をつなぐ「むすびめ(場)」の役割を担っています。



以上